

2023年5月30日

公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都現代美術館  
東京都渋谷公園通りギャラリー

この夏、渋谷に真っ赤なアイドル“AKAZOKU”がやってくる！

## パフォーマンス・シリーズ RAW03

2023年7月開催

東京都渋谷公園通りギャラリーは、2023年7月9日（日）、パフォーマンス・シリーズ「RAW」の3回目となるRAW03「真っ赤なアイドル“AKAZOKU”がやってくる」を開催します。

また、関連イベントとして、7月29日（土）・30日（日）にダンスドキュメンタリー映像作品『なやみの種』上映およびゲストによるトーク、さらに7月22日（土）から30日（日）にかけて、出演者が着用していた衣装を展示します。

「真っ赤なアイドル “AKAZOKU” がやってくる」

2023.7.9 SUN パフォーマンス・シリーズ RAW03

東京都渋谷公園通りギャラリー

なかむらくるみ  
-----  
浅永弥亮 | 魚 琳太郎 | 大家港生  
林 芳樹 | 高山優大 | 吉見理治  
高 雄飛 | 野田 亮



イラスト：ワタナベケンイチ

### パフォーマンス・シリーズ「RAW」について

パフォーマンス・シリーズ「RAW」は、音楽やダンス、演劇、対話など、展示という形式では扱うことが難しい「生の表現」が生まれる場を、アーティスト同士や観客の反応を踏まえながら展開するプログラムです。シリーズ3回目となる今回は、金沢市を拠点に自由に身体表現を楽しむダンスカンパニー「あら・おるズ」を迎え、演奏スタイルや表現のジャンルを超えた自由な即興演奏を基本に、様々なアンサンブルを生み出す「音遊びの会」と、クラシックからジャズ、ラテンなど幅広い音楽を操る、沖縄在住の音楽家・高 雄飛（たか ゆうひ）の音とともにパフォーマンスを繰り広げます。

## RAW03 「真っ赤なアイドル“AKAZOKU”がやってくる」

### 【あらすじ】

AKAZOKUを知っているだろうか。過去に旅先で彼らの住むエリアに迷い込んでしまったことがきっかけで彼らと出会った。「真っ赤なアイドル」と名乗る彼らは、一人一人の得意な方法でコミュニケーションをとりながら暮らすひとびとである。身体をつかっておどる者、楽器を奏で歌う者、常に静かな者もいれば、いつも一族全体を見守るような者もいる。同じ一族＝同じ言語を使うとは限らないのかもしれない。アイドル＝揃った動きが美しいとは限らないのかもしれない。彼らと過ごす時間は、自分が周囲を見る目線に重要な気づきを与えてくれるかもしれない。AKAZOKUの正体、あなたの目で確かめていただきたい。

- 出演 : 浅永弥亮 (あら・おるズ)、魚 琳太郎 (あら・おるズ)、  
大家港生 (あら・おるズ)、林 芳樹 (あら・おるズ)、  
高山優大 (音遊びの会)、吉見理治 (音遊びの会)、高 雄飛 (音楽家)、  
野田 亮 (映像作家)
- スタッフ : 音響 | 打越俊次 (株式会社エヌアンドエヌ)  
ヘア&メイク | 角谷美由紀  
衣装 | 早川ユミ (布作家)
- ディレクター : なかむらくるみ
- 協力 : 出演メンバー家族

### 【プロフィール】

#### ■ディレクター

#### なかむらくるみ (ダンスアーティスト/カラダ媒介人)

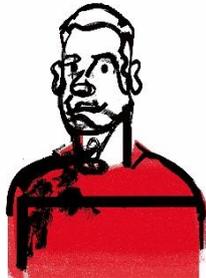
石川県金沢市生まれ。石川県を拠点に活動。人の身体が持つ可能性をダンス (身体表現) というコミュニケーションツールを使って発信している「ソコニダンス」を主宰。国内外の美術博物館や福祉施設、特別支援学校等でワークショップを実施。さまざまな人の身体の美しさを社会に魅せる作品を制作・発表している。ダンスカンパニー「あら・おるズ」ディレクター。



#### ■出演者

#### 浅永弥亮 (あら・おるズ)

1990年4月20日生まれ。ゆるい雰囲気が好きだけど、清掃の仕事と金勘定はきっちり派。トランポリンが得意。秋葉原のスーパーポテトへ行くことで、充電が満タンになる。



#### 魚 琳太郎 (あら・おるズ)

ブルーベリーが好き。東京に旅行するのが好き。サッカー、野球、バスケ観戦が好き。感情が豊かで、嬉しいことも悲しいことも身体と表情で表現する。言葉で表現するよりも身体の表現で理解することが多い。



#### 大家港生 (あら・おるズ)

震災記念日に神戸で生まれた25歳。The BeatlesとKISSなどの洋楽が好き。グループホームで仲間と楽しく暮らし始めて5年目になった。



#### 林 芳樹 (あら・おるズ)

愛称は、よしぼー。好きなものは飼猫の桜ちゃんとスタジオジブリ。桜ちゃんが好きな理由は「うちの猫ちゃんとはとてもかわいい」ので。鶏の唐揚げや手羽先などが大好き。



## 高山優大 (音遊びの会)

『音遊びの会』の孤高のブルースマン。丁寧にギターをポロンポロンと爪弾きながら囁くように歌う姿は胸を打つ。実は気分屋で、盛り上がっているときの彼は最高のお客であり相槌打ち。



## 吉見理治 (音遊びの会)

『音遊びの会』でもっとも激しく、もっとも優しく、もっとも芸達者。巨匠かと思わせるフリーキーで音色への考察が印象的なトランペット演奏。「ザ・マサハルズ」でもお馴染みのハードコア的歌唱は驚愕と爆笑をもって受け入れられる。



## 高 雄飛 (音楽家)

1995 年生まれ。石川県金沢市出身。沖縄県在住。9歳でクラシックピアノを始める。14歳で金沢を代表するピアニスト溝口尚氏に師事、19歳で国際的なピアニスト 田中裕士氏に師事し、ジャズの基礎を学ぶ。現在は CM への楽曲提供や出演のオファーを受けるなど 演奏のみならず 作編曲家としての活動も精力的に行っている。



## 野田 亮 (映像作家)

日本の美意識や文化に回帰しながらも、新たな価値の発見や表現の創造を模索、実験しながら映像制作を行っている。国や地域が抱える社会問題やマイノリティとマジョリティの関係性などへの関心も深い。ダンスドキュメンタリー映像作品『なやみの種』(なかむらくるみとの共作) 2021年公開、「音遊びの会」ドキュメンタリー映画『音の行方』(撮影・編集・監督) 2022年公開。



イラスト：ワタナベケンイチ

### [ダンスカンパニー「あら・おるズ」]

2019年に発足した、金沢市を拠点に自由に身体表現を楽しむダンスカンパニー。なかむらくるみがディレクターをつとめる。毎月1回ワークショップを開催し、知的や身体的な障害のあるメンバー約20名がダンサーとして参加している。野田 亮(映像作家)となかむらくるみとの共作『なやみの種』では、5名のメンバーが出演。

### [音遊びの会]

2005年結成、知的な障害のある人たちを含むアーティスト大集団。神戸をベースに、月2回の継続したワークショップを行う。関西のほか、北海道、東京、島根、宮崎、金沢、イギリスなど遠征公演多数。予定調和を許さないその音楽性は、見る者を釘付けにする。2021年、大友良英プロデュースによるアルバム『OTO』リリース。2022年、野田 亮によるドキュメンタリー映画『音の行方』公開。

## 開催概要

|        |   |
|--------|---|
| タイトル   | パフォーマンス・シリーズ RAW03「真っ赤なアイドル“AKAZOKU”がやってくる」   |
| 日時     | 2023年7月9日(日)<br>1回目   11:00 - 2回目   14:00 - [各回約60分]  |
| 会場     | 東京都渋谷公園通りギャラリー 展示室1   |
| 参加費    | 無料  |
| 定員     | 各回30名(先着順・定員になり次第締切)  |
| 申し込み開始 | 2023年6月10日(土)より   |
| 申し込み方法 | 申込フォーム <a href="https://inclusion-art.jp/s/raw03akazoku-form">https://inclusion-art.jp/s/raw03akazoku-form</a> に必須事項をご記入ください。<br>※申込フォームは公式サイト上にて6月10日(土)公開 |
| 主催     | (公財) 東京都歴史文化財団 東京都現代美術館 東京都渋谷公園通りギャラリー  |

本イベント公式サイト <https://inclusion-art.jp/s/raw03akazoku>

※本イベント中に撮影した写真・動画は、展示や当ギャラリー公式 SNS、作家の SNS 等で公開する場合があります。  
※開催内容等、急遽変更となる場合があります。予めご了承ください。



↑ 申込フォームは  
こちらからもアクセス可

## RAW03 関連イベント 『なやみの種』 上映+トーク

—— 何かを、誰かを「好き過ぎて仕方がない気持ち」。

金沢市を拠点に自由な身体表現を楽しむダンスカンパニー「あら・おるズ」より5人が出演する映像作品を上映します。この作品は、身体表現と言語表現の2つのコミュニケーションツールを使って、人々が「好き過ぎて仕方がない気持ち」を織りなす様子をとらえた映像作品です。



ダンスドキュメンタリー映像『なやみの種』 ©Ryo Noda

出演 : 林 芳樹 玉野昌弘 沼澤森絵 浅永弥亮 魚 琳太郎 なかむらくるみ  
音楽 : 音遊びの会 とくさしけんご  
協力 : (公財)金沢芸術創造財団 ラッキーソックス 小松マテーレ株式会社 角谷美由紀  
映像演出 : 野田 亮  
演出・振付 : なかむらくるみ

### 開催概要

**タイトル** ダンスドキュメンタリー映像作品『なやみの種』 上映+トーク  
**日時** 2023年7月29日(土)・30日(日)  
各日 ▶上映 13:30- [40分]  
▶トーク 14:20- [約60分] 登壇者: なかむらくるみ、野田 亮、他スペシャルゲスト (予定)  
**会場** 東京都渋谷公園通りギャラリー 交流スペース  
**参加費** 無料  
**定員** 各日20名 (先着順・定員になり次第締切)  
**申し込み開始** 2023年7月1日(土)より  
**申し込み方法** **申込フォーム** <https://inclusion-art.jp/s/raw03jouei-form> に必要事項をご記入ください。  
※申込フォームは公式サイト上にて7月1日(土)公開  
**主催** (公財)東京都歴史文化財団 東京都現代美術館 東京都渋谷公園通りギャラリー  
**本イベント公式サイト** <https://inclusion-art.jp/s/raw03jouei>

※映像は日本語字幕付き

※手話通訳付き

※本イベント中に撮影した写真・動画は、展示や当ギャラリー公式SNS、作家のSNS等で公開する場合があります。

※開催内容等、急遽変更となる場合があります。予めご了承ください。



↑ 申込フォームは  
こちらからもアクセス可

## RAW03 アーカイブ展示

RAW03「真っ赤なアイドル“AKAZOKU”がやってくる」で出演者が着用していた衣装などを展示します。布作家の早川ユミ制作の衣装です。

### 展示概要

|       |  |
|-------|--|
| タイトル  | RAW03 アーカイブ展示                          |
| 会 期   | 2023年7月22日(土) - 30日(日)                 |
| 開館時間  | 11:00 - 19:00                          |
| 休 館 日 | 2023年7月24日(月)                          |
| 会 場   | 東京都渋谷公園通りギャラリー 交流スペース                  |
| 観 覧 料 | 無料                                     |
| 主 催   | (公財) 東京都歴史文化財団 東京都現代美術館 東京都渋谷公園通りギャラリー |

### 早川ユミ (布作家)

アジアの山岳少数民族みたいな土着の感覚で服づくり。ちくちく、畑、ごはん、ときどき旅。高知の山のでっぺんに暮らし、ちいさな果樹園と畑と田んぼを耕す。日本みつばちを飼い、はちみつの自給自足。著書に「くらしがしごと土着のフォークロア」(扶桑社)、「種まきノート」「種まきびとのものづくり」「種まきびとの台所」「旅する種まきびと」「野生のおくりもの」「早川ユミのちくちく服づくり」(すべてアノニマ・スタジオ)、「種まきびとのちくちくしごと」(農文協)、「みらいのからだのーと」(自然食通信社)、「畑ごはん」(文化出版局)など多数。



「野生を生きるための12ジャケット」より  
ラサの三つ編みチベット族と ©早川ユミ

## 東京都渋谷公園通りギャラリーとは

東京都渋谷公園通りギャラリーは、アートを通してダイバーシティの理解促進や包容力のある共生社会の実現に寄与するために、アール・ブリュット等をはじめとするさまざまな作品の展示等により、一人ひとりの多様な創造性や新たな価値観に人々が触れる機会を創出します。

〒150-0041 東京都渋谷区神南 1-19-8 渋谷区立勤労福祉会館 1F  
電話 : 03-5422-3151  
FAX : 03-3464-5241



東京都渋谷公園通りギャラリー外観  
撮影 : 柿島達郎

### 【広報用画像について】

本リリースに掲載した画像データをご用意しております。ご利用希望の際は、広報担当までお申し込みください。リリース掲載画像以外をご希望の際は、広報担当へご相談ください。

- \* 画像掲載の際は必ず、画像データと併せてお送りする**キャプションおよびクレジットの表記**をお願いいたします。
- \* 画像の無断掲載はご遠慮ください。また、トリミング、文字掛け等の加工はできません。

### RAW03 にかかる問い合わせ先

東京都渋谷公園通りギャラリー「RAW03」担当  
mail : [skdg-event2023@mot-art.jp](mailto:skdg-event2023@mot-art.jp) TEL : 03-5422-3151

### ■メディア関係者お問い合わせ先/取材お申し込み■

東京都渋谷公園通りギャラリー 広報担当  
(公財) 東京都歴史文化財団 東京都現代美術館 文化共生課  
Tel : 03-5422-3151 Fax : 03-3464-5241 E-mail : [inclusion@mot-art.jp](mailto:inclusion@mot-art.jp)